

2022 年度入試結果総評

—宮崎県—

今年度の宮崎県の全日制（一般入試）の競争倍率は0.82倍（昨年度0.82倍）でした。

宮崎市内上位校においては、宮崎大宮高校が1.16倍（昨年度1.11倍）、宮崎西高校が0.96倍（昨年度0.92倍）、宮崎北高校が1.05倍（昨年度0.93倍）、宮崎南高校が0.98倍（昨年度1.05倍）でした。学科別では、宮崎大宮高文科情報科2.20倍、宮崎南高フロンティア科1.94倍、宮崎西高理数科1.59倍と高倍率になっています。

宮崎県公立高校入試の平均点の合計は、平成29年度以降少しずつ低下していましたが、2022年度は若干上昇しました。今年度の合格者平均点を、科目別に見てみると、国語51.9点（昨年度58.3点）、社会59.5点（昨年度52.7点）、数学48.5点（昨年度50.5点）、理科53.7点（昨年度56.1点）、英語58.2点（昨年度50.8点）です。合格者平均得点率が54.4%（昨年度53.7%）であることを考えると、決して易しい問題とは言えません。合格を確実に手にするためには十分な準備をし、高い学力を付けておくことが必要です。

宮崎県公立高校入試の平均点推移（各100点、計500点満点）

教科	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
国語	52.3	55.3	58.2	62.7	55.2	62.8	58.8	58.3	51.9
社会	51.3	56.6	54.9	51.0	55.5	55.7	53.3	52.7	59.5
数学	42.3	48.4	51.9	52.4	50.4	50.5	53.9	50.5	48.5
理科	53.4	60.9	57.8	62.8	62.2	60.2	54.1	56.1	53.7
英語	48.3	53.6	58.0	60.2	56.3	48.4	51.5	50.8	58.2
合計	247.6	274.8	280.8	289.1	279.6	277.6	271.6	268.4	271.8

